

令和3年度 企画展

川上貞奴と各務原

日本初の近代女優が、各務原を終焉^{えん}の地としたのは

国指定重要文化財 旧川上家別邸（萬松園）

令和4年

1月29日(土) ~ 2月23日(水) 10:00 ~ 17:00

(休館日：1/31, 2/4, 2/7, 2/14, 2/15, 2/21)

各務原市立中央図書館 3階 展示室 A・B (那加門前町3丁目1番地3)

主催：各務原市教育委員会

お問い合わせ：各務原市歴史民俗資料館 TEL:058-383-1361

令和3年度 企画展

川上貞奴と各務原

日本初の近代女優が、各務原を終焉の地としたのは

日本の近代女優第一号として活躍した「川上貞奴」生誕150年を記念して、貞奴の足跡を辿ります。

本企画展では、実業家 福沢桃介の木曾川電力開発を陰で支え、各務原鵜沼の地を心の拠り所とした彼女の後半生を中心に、愛用の品などとともに紹介します。



フランス政府から贈られたペナント（成田山貞照寺 蔵）



貞奴が書いた「終始一誠意」（成田山貞照寺 蔵）



「木曾桃山飛泉」成木星州作（萬松園 蔵）



初公開

貞奴自筆の掛軸 （横山信治氏 蔵）



多賀治と次女の眞子

この掛軸は、福沢桃介の懐刀といわれた横山多賀治に次女・眞子が誕生した際、貞奴が贈ったものです。

多賀治は各務郡大宮村（現在の蘇原大島町）に生まれ、のちに蘇原町長となった人物です。

本企画展では、貞奴と各務原にゆかりの深い彼の足跡にもスポットを当てていきます。

●特別講演会

【第1回】 川上貞奴別荘（萬松園）にあふれる 貞奴の美意識

日 時：令和4年1月30日（日）
10時00分～11時30分

講 師：麓 和善（名古屋工業大学 名誉教授）

【第2回】 貞奴から桃介へ、桃介から貞奴へ

日 時：令和4年2月12日（土）
10時00分～11時30分

講 師：小林 昌廣（情報科学芸術大学院大学 教授）

【共通事項】

場 所：各務原市立中央図書館4階 多目的ホール
受 付：12月7日（火）8時30分より電話受付
定 員：各75名（申込順）
※どちらか1回のみ受講も可
受講料：無料
申込先：各務原市歴史民俗資料館 058-383-1361

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場時のマスク着用・手指消毒にご協力ください。
また、感染症の拡大状況により、事業の一部または全部が中止になる場合があります。



動画で学ぶ貞奴

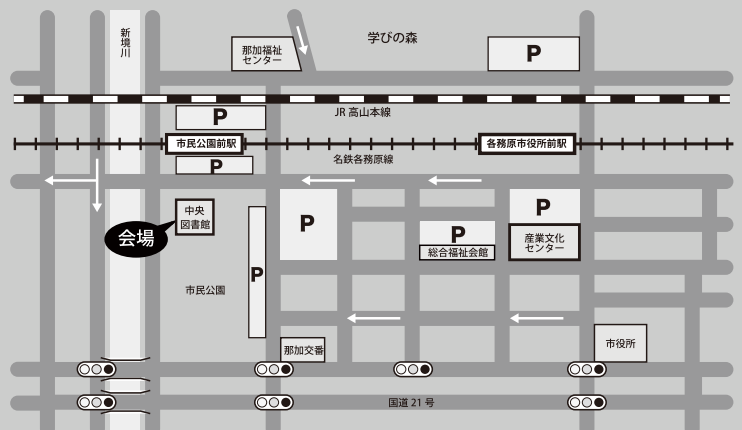
展示室Bでは、大井ダムから各務原まで、川上貞奴の足跡を追ったオリジナル動画を上映します。



各務原市貞奴マイスター

会場では、展示解説ボランティア「各務原市貞奴マイスター」がご案内します。

●会場へのアクセス



公共施設利用者駐車場 Pは3時間まで無料 3時間以降は100円/時